

平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成24年7月31日

上場取引所 大

上場会社名 株式会社 バッファロー

コード番号 3352 URL <http://www.buffalo.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 坂本 裕二

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長

(氏名) 日下部 直喜

TEL 048-256-6213

四半期報告書提出予定日 平成24年8月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第1四半期の業績(平成24年4月1日～平成24年6月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	2,044	△1.1	△19	—	4	△94.1	0	△98.4
24年3月期第1四半期	2,067	0.1	64	—	81	409.3	46	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第1四半期	35.44	—
24年3月期第1四半期	2,271.45	—

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
25年3月期第1四半期	5,879	—	4,068	—	69.2	—	197,343.94	
24年3月期	5,518	—	4,098	—	74.3	—	198,810.17	

(参考) 自己資本 25年3月期第1四半期 4,068百万円 24年3月期 4,098百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	1,500.00	—	1,500.00	3,000.00
25年3月期	—	—	—	—	—
25年3月期(予想)	—	1,500.00	—	1,500.00	3,000.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	4,932	15.5	38	△68.4	76	△53.4	46	△50.7	2,231.38
通期	9,100	5.2	231	△14.2	300	△13.5	185	12.0	8,974.05

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注)「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第10条の5に該当するものです。詳細は、添付資料P.3「2. サマリー情報(注記事項)」に関する事項(2)「会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期1Q	20,616 株	24年3月期	20,616 株
② 期末自己株式数	25年3月期1Q	1 株	24年3月期	1 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期1Q	20,615 株	24年3月期1Q	20,615 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものです。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 業績予想に関する定性的情報 .....	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 .....	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要 .....	3
4. 四半期財務諸表 .....	4
(1) 四半期貸借対照表 .....	4
(2) 四半期損益計算書 .....	5
第1四半期累計期間 .....	5
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	6
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	6
(5) セグメント情報等 .....	6
(6) 重要な後発事象 .....	6

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する定性的情報

当第1四半期累計期間におけるわが国の経済は、円高、欧州の景気後退やアジア経済減速の影響などから、貿易収支が赤字となりましたが、東日本大震災からの復興需要に支えられ緩やかに回復しており、また、個人消費は消費者マインドの改善に加え、エコカー補助金再開に伴う自動車販売の好調もあり、堅調に推移しております。

カー用品市場におきましては、新車の販売増に伴う関連需要の拡大があった反面、前年同期における地デジ化移行やタイヤの値上げに伴う駆け込み需要により、カーエレクトロニクス部門・タイヤ部門の売上高が反動減となる状況となりました。

この様な環境において当社は、引き続きCS（顧客満足度）の向上を目指し、社員の各種セールススキル研修の参加による更なる人材育成の強化と、「オートボックスポイントアップ会員」の新規獲得の推進を行うなど集客力の向上に取り組んでまいりました。

また、カー用品販売の原点であるタイヤ・オイル・バッテリー等の消耗用品の更なる販売強化と、車検を中心に整備・板金塗装等のピットサービスの業容拡大を積極的に進めてまいりました。

しかしながら、カーユーザーの節約志向やデフレ継続による販売価格の下落等、カー用品に対する消費環境は依然として厳しい状況を強いられており、当第1四半期累計期間の業績は、売上高2,044,708千円（前年同期比1.1%減）、営業損失19,008千円（前年同期は営業利益64,317千円）、経常利益4,769千円（前年同期比94.1%減）、四半期純利益730千円（前年同期比98.4%減）となりました。

なお、昨年度において震災後の販促活動の自粛を行った影響等により、販売費及び一般管理費が前年同期に比べ7.3%増加しております。

各品目別の売上高及び構成比率は次の通りであります。

品目別の売上高及び構成比率

(記載金額は百万円未満を切捨)

品目	前第1四半期累計期間		当第1四半期累計期間		前事業年度	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
	(百万円)	(%)	(百万円)	(%)	(百万円)	(%)
カーエレクトロニクス	460	22.3	403	19.8	1,824	21.1
タイヤ・ホイール	412	20.0	439	21.5	1,871	21.6
車内用品・車外用品	331	16.1	333	16.3	1,424	16.4
カースポーツ	187	9.0	174	8.5	689	8.0
ピット・サービス工賃	399	19.3	428	20.9	1,641	19.0
オイル・バッテリー	142	6.9	146	7.2	689	8.0
自動車	125	6.0	115	5.6	476	5.5
その他	8	0.4	2	0.2	35	0.4
合計	2,067	100.0	2,044	100.0	8,652	100.0

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

### (2) 財政状態に関する定性的情報

当第1四半期会計期間末における総資産は、前事業年度末に比べ360,792千円増加し5,879,622千円（前期比6.5%増）となりました。

これは主に、商品166,551千円及びオートボックス岩槻加倉店の新規出店に伴う建設仮勘定202,026千円の増加に対して、未収入金の減少34,546千円等があったためであります。

負債は、前事業年度末に比べ391,018千円増加し1,811,377千円（前期比27.5%増）となりました。

これは主に、買掛金322,193千円及び長期借入金（一年内返済予定の長期借入金を含む）163,199千円の増加に対して、未払法人税等107,871千円の減少等があったためであります。

純資産は、前事業年度末に比べ30,226千円減少し4,068,245千円（前期比0.7%減）となりました。

これは主に、配当金の支払30,922千円等があったためであります。

(3) 業績予想に関する定性的情報

当第1四半期累計期間の業績は概ね計画通り推移しており、現時点での平成25年3月期の業績予想につきましては、平成24年5月10日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計方針の変更等

(減価償却方法の変更)

当社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これによる損益に与える影響は軽微であります。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

4. 四半期財務諸表  
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成24年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,161,141	1,164,103
売掛金	408,011	424,207
商品及び製品	973,729	1,140,281
その他	414,276	410,010
流動資産合計	2,957,159	3,138,602
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	365,522	355,736
土地	416,994	422,678
建設仮勘定	104,744	306,770
その他(純額)	225,802	220,692
有形固定資産合計	1,113,064	1,305,877
無形固定資産		
投資その他の資産	80,812	79,442
差入保証金	1,067,514	1,049,557
その他	300,279	306,142
投資その他の資産合計	1,367,794	1,355,700
固定資産合計	2,561,670	2,741,020
資産合計	5,518,830	5,879,622
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	245,693	567,887
1年内返済予定の長期借入金	117,654	122,342
未払法人税等	112,239	4,368
賞与引当金	140,000	152,015
ポイント引当金	28,133	34,088
その他	272,869	269,490
流動負債合計	916,589	1,150,191
固定負債		
長期借入金	86,009	244,520
退職給付引当金	252,381	258,861
資産除去債務	59,689	60,015
その他	105,688	97,788
固定負債合計	503,769	661,185
負債合計	1,420,358	1,811,377
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	510,506	510,506
資本剰余金	485,244	485,244
利益剰余金	3,102,986	3,072,794
自己株式	△86	△86
株主資本合計	4,098,652	4,068,460
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△180	△214
評価・換算差額等合計	△180	△214
純資産合計	4,098,471	4,068,245
負債純資産合計	5,518,830	5,879,622

(2) 四半期損益計算書  
(第1四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
売上高	2,067,725	2,044,708
売上原価	1,196,575	1,197,980
売上総利益	871,150	846,727
販売費及び一般管理費	806,832	865,735
営業利益又は営業損失(△)	64,317	△19,008
営業外収益		
受取利息	2,922	2,963
受取手数料	11,100	10,860
受取協賛金等	960	4,111
その他	4,795	8,229
営業外収益合計	19,779	26,165
営業外費用		
支払利息	2,017	1,591
その他	704	795
営業外費用合計	2,721	2,387
経常利益	81,374	4,769
税引前四半期純利益	81,374	4,769
法人税、住民税及び事業税	32,069	1,397
法人税等調整額	2,479	2,641
法人税等合計	34,548	4,038
四半期純利益	46,825	730

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

当社は、カー用品の販売事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(6) 重要な後発事象

該当事項はありません。